



ホンダ フリード スパイク フリード スパイク ハイブリッド

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラッツィオ・アルカンターラセレクト)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属していません。



①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意下さい。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかり入れ込むことができたなら、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておられません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

1 列目座面



①サイドエアバッグ装備車は背もたれ下から座面裏に回っている図の部分を外して、カバーの取り付けを行います。図の部分は座面裏にフック2ヶ所で留まっています。



④背もたれと座面の隙間に生地を入れ込み、後ろ側から引き出します。



②シートのラインに合わせてカバーの位置決めをします。



⑤サイドエアバッグ装備車はシートの裏側に配線がありますので、配線をおろし、生地を引き出します。



③シート全体にカバーをかぶせます。



⑥カバー側面の生地をシートのプラスチック部に入れ込みます。



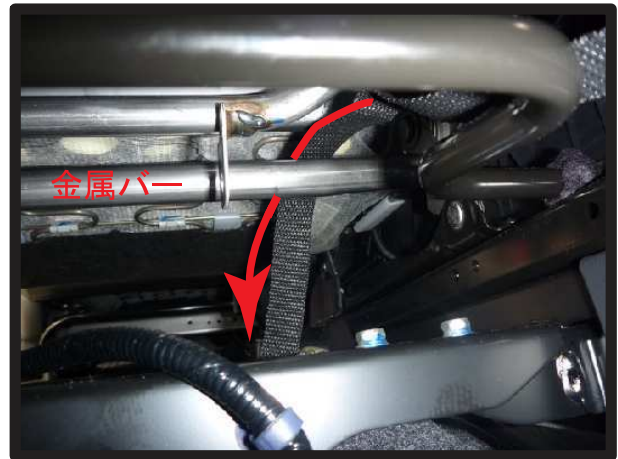
⑦外側面の背もたれ付近の生地は、シート裏に巻き込むように入れ込みます。



⑧内側面の背もたれ付近の生地は、重なり合った上側の生地を側面に入れ込み、内側の生地は図のようにシートの内側に入れ込むようにします。



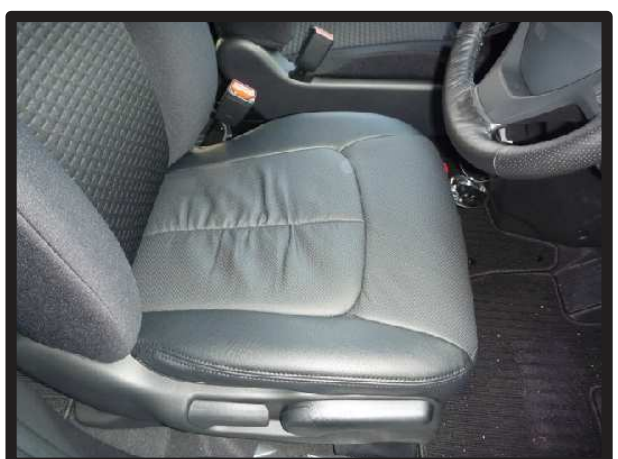
⑨1ページ④で引き出した生地は、マジックテープでシートに直接固定します。



⑩カバー前側に付いているベルトをシートの裏側を通し、後ろ側から引き出します。この際、運転席側には図のような金属バーがありますので、ベルトは上側を通すようにします。



⑪後ろ側から引き出したベルトは、⑨で固定した生地についているバックルに通し固定します。
※固定方法は巻末のベルトの通し方を参照して下さい。



⑫カバーのラインを整え、1列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。

1 列目背もたれ



①背もたれカバーの装着前に、アームレストを取り外します。
ヘラ等を使用し、プラキャップを取り外します。



②ソケットレンチ等を使用し、アームレストを固定しているナットを外すと、アームレストを取り外せます。



③カバーを半分程裏返した状態で、背もたれのラインに合わせ、かぶせます。この際、肩口までしっかり入れ込みます。



④アームレスト取り付け部は、図のようにカバーの加工穴でかわします。
※助手席側背もたれカバーには加工穴がありませんので、11ページを参照し、穴開け加工をして下さい。



⑤サイドエアバッグ装備車は1ページ①で外したカバーをめくり上げ、背もたれカバーの中に入れ込みます。



⑥背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑦入れ込んだ生地を裏側から引き出します。
 ※サイドエアバッグ装備車はシートの裏側に配線がありますので配線をおろし、生地を引き出して下さい。



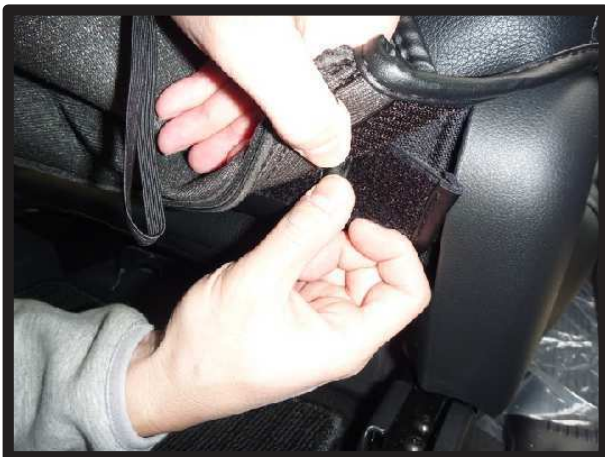
⑩固定した生地の前には、ゴムが付いているので、付属のS字フックを取り付け、座面裏の金具部分に引っ掛け固定します。



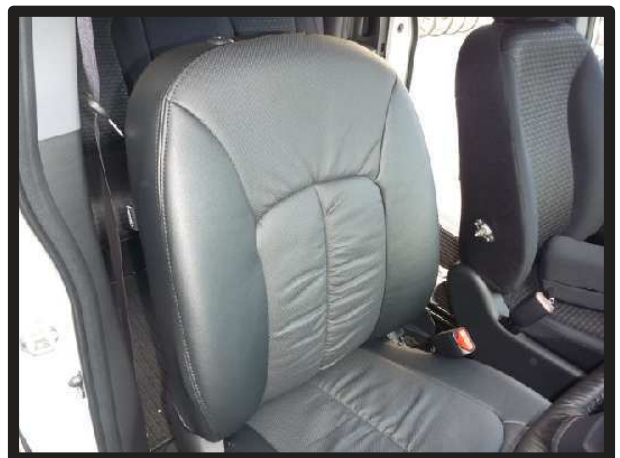
⑧図の①～③の順番に生地をなで下ろしてシートに密着させるようにしわを無くしていきます。



⑪ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地の伸びを利用して横からもぐり込ますように取り出して下さい。無理に入ると破れる恐れがありますのでご注意ください。



⑨⑦で引き出した生地と背もたれ背面をマジックテープで固定します。



⑫カバーのラインを整え、1列目運転席側背もたれの完成です。
 助手席側も同様に取り付けます。
 ※助手席側背もたれ背面のコンビフックを使用する場合は、12ページを参照し、穴開け加工をして下さい。

2列目座面

※助手席側で取り付け説明をします。



①○印のポケットに収納されているシートベルトバックルを、ゴムを外しポケットから取り出しておきます。



④シート中央のシートベルトバックルが出ている隙間に、端にゴムの付いた生地を入れ込みます。



②中央席用のシートベルトバックルをシート本体に付いているゴムから取り出します。



⑤カバーに付いているゴムに、②で取り出したシートベルトバックルを固定します。



③シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



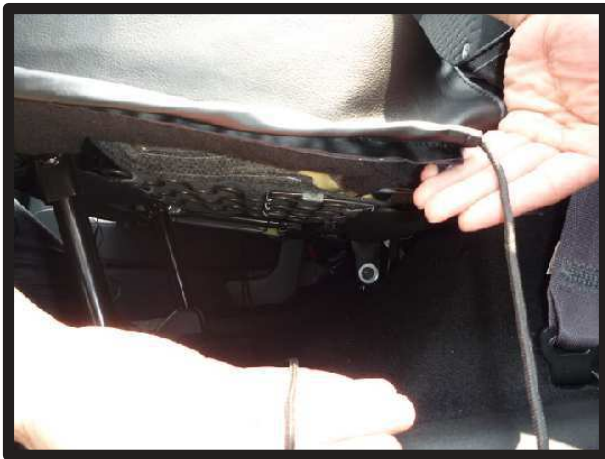
⑥背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。生地はシート奥まで入れ込み、シート本体に直接マジックテープで固定します。



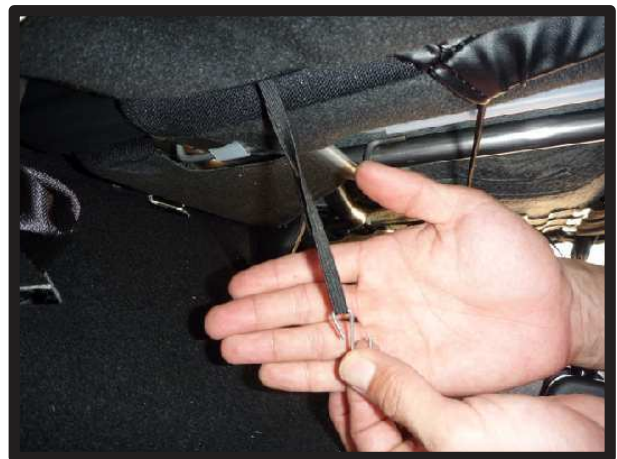
⑦ 5 ページ⑥の作業を外側面から見た図です。生地を矢印方向に入れ込みシート本体に直接マジックテープで固定します。



⑩ ヒモを座面裏で固定すると、このようになります。



⑧ カバーの側面に付いているヒモを取り出します。



⑪ 5 ページ④で入れ込んだ生地についているゴムをシート裏から取り出します。S字フックを取り付け、シート裏の金属部分に引っ掛け固定します。



⑨ ヒモは座面裏で固定します。
※固定方法は巻末のヒモの結び方を参照して下さい。



⑫ カバー前方に2本、内側に1本あるゴムに付属のS字フックを取り付け、座面裏の金属部分に引っ掛け固定します。

— 6 — ※運転席側のゴムは前方に1本、内側に2本です。

2列目背もたれ

※助手席側で取り付け説明をします。



⑬シート付け根部分の生地をプラスチック部の隙間に入れ込みます。



⑭カバーを半分程裏返した状態で、背もたれにかぶせます。



⑮5ページ①で外したシートベルトバックルを、カバーに付いているゴムに通して、図のように収納します。



⑯シートのラインからずれないようにカバーを背もたれ全体にかぶせます。



⑰カバーのラインを整え、2列目助手席側座面の完成です。運転席側も一部形状が異なりますが同様に取り付けます。



⑱背もたれを少し前方にリクライニングさせ、背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



④入れ込んだ生地を裏側から引き出します。



⑦リクライニングレバーを起こすと、中にネジが見えますので、+ドライバーを使用し外します。



⑤引き出した生地をマジックテープで固定します。



⑧ネジを外すと、リクライニングレバーをシートから浮かせることができます。



⑥ヘッドレストの台座を取り出します。



⑨リクライニングレバーを浮かせた状態で、隙間に生地を入れ込みます。入れ込んだ生地を挟み込むように、リクライニングレバーをネジで固定し直します。

2列目背もたれ続き



⑩シート側面のプラスチック部の隙間にヘラ等を使用し、生地を入れ込みます。



⑬シート背面のチャイルドシート固定用フックのプラスチック部の隙間にもヘラ等を使用し、生地を入れ込みます。隙間が狭いので、慎重に作業して下さい。



⑪プラスチック部の側面側です。生地に丸く穴開け加工している部分は、プラスチック部を図のようにめくるとクリップの先が見えますので、その先に穴を通して下さい。



⑭正しく生地を入れ込むと、このようになります。



⑫正しく生地を入れ込むと、このようになります。



⑮カバーのラインを整え、2列目助手席側背もたれの完成です。運転席側も一部形状が異なりますが同様に取り付けます。

ヘッドレスト



①カバーを半分程裏返した状態で、1列目ヘッドレストのラインに合わせてカバーをかぶせます。



④2列目ヘッドレストは、カバーをヘッドレストの下側から後ろ側へかぶせるようにし、1列目と同様にプラフックで固定します。



②ヘッドレストを台座から取り外し、カバーの底面でプラフックを固定します。

※固定方法は巻末のプラフックの固定を参照して下さい。



⑤2列目中央ヘッドレストは、カバーに付いているマジックテープを固定した後、プラフックで固定します。



③ヘッドレストを台座に戻し、カバーのラインを整え、1列目ヘッドレストの完成です。



⑥カバーのラインを整え、2列目ヘッドレスト・2列目中央ヘッドレストの完成です。

アームレスト



①アームレストにカバーを半分程裏返した状態でかぶせます。この際、アームレスト先端までしっかりカバーを入れ込みます。



②アームレストを取り外した逆の手順で元に戻します。



③カバー後方のファスナーを閉じ、アームレストの完成です。

1列目助手席背もたれ アームレスト穴開け加工



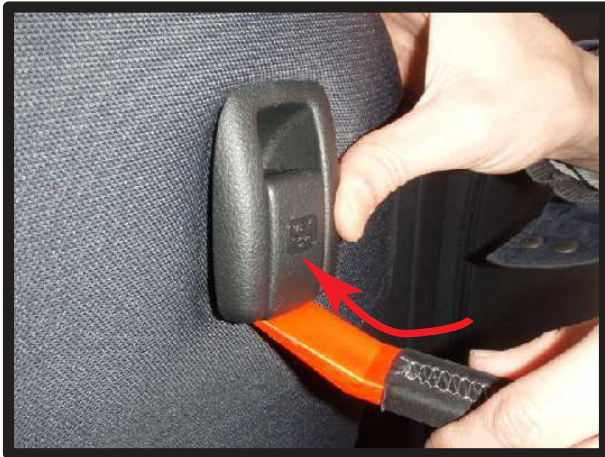
①助手席背もたれにカバーをかぶせ、アームレスト位置を確認し、印を付けます。



②付けた印を中心に少しずつカバーを切り、図のように穴開け加工をします。カバーを切り過ぎるとアームレスト取り付け時に、シートの生地が見えてしまうので、少しずつ切るようにして下さい。

※カバーを切る際に、シートの生地を切らないよう注意して下さい。

1 列目助手席背もたれ コンビニフック穴開け加工



①助手席背もたれにカバーをかぶせる前に、背もたれ背面にあるコンビニフックを取り外します。コンビニフックは、図のようにヘラ等を隙間に差し込み、手前に起こすようにすると固定しているクリップが外れ、取り外せます。



②背もたれカバー装着後、背もたれ背面のコンビニフック位置を確かめ、図のような切れ込みを入れます。
※カバーを切る際に、シートの生地を切らないよう注意して下さい。



③切れ込みの上から押さえ付けるようにコンビニフックを取り付け、完成 — 1 2 — です。

完成図



1 列目



2 列目

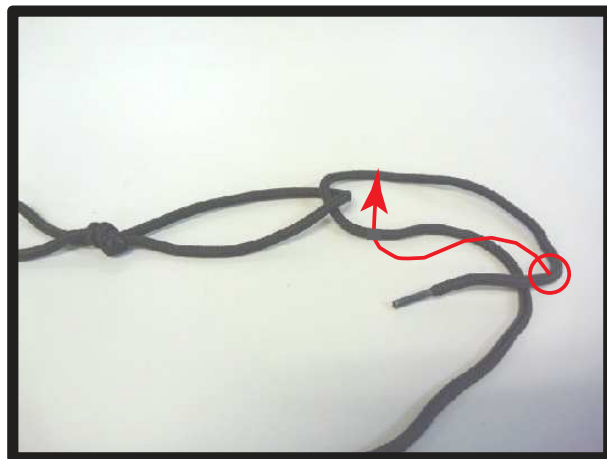


2 列目ダイブダウン

ヒモの結び方



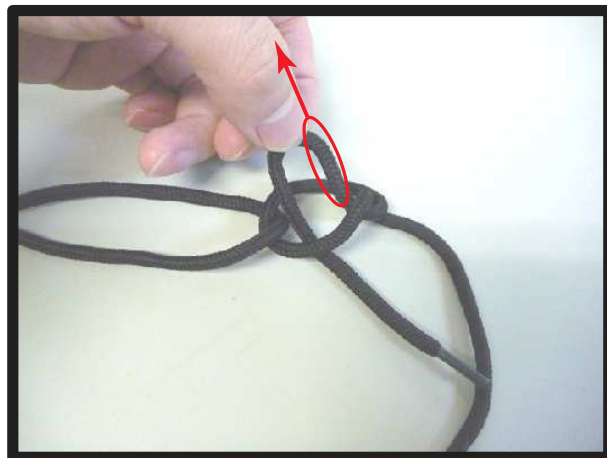
①カバー両側面に付いているヒモの一方で、図のような輪を作ります。



④ヒモの結び方は、引き絞ったヒモを（図の右側）輪のようにし、矢印部分をつまむようにして輪に通します。



②①で作った輪に、もう一方のヒモを通します。



⑤通したヒモの○側を引っ張ると、ヒモが結ばれます。
※ヒモの先端側を引っ張ると、ヒモは結ばれません。



③通したヒモで、シート下回りを引き絞り、結び留めます。

※ヒモを強く引っ張りすぎると切れる恐れがありますのでご注意ください。



⑥正しくヒモを結び留めると、このようになります。
この状態でヒモの先端側を引っ張ると、ヒモが簡単にほどける結び方になります。

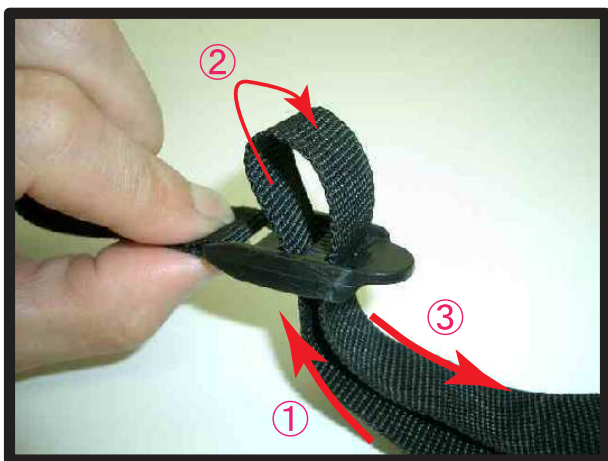
ベルトの通し方



①カバーに付いているベルトを、バックルが付いている生地側に引き出します。

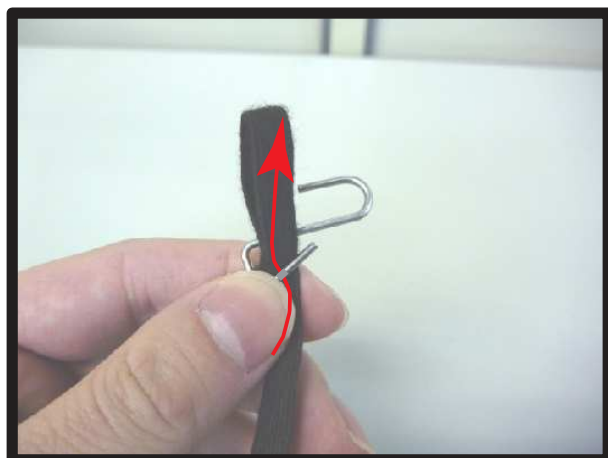


②バックルにベルトを通し、引き絞る事で、カバーが固定されます。

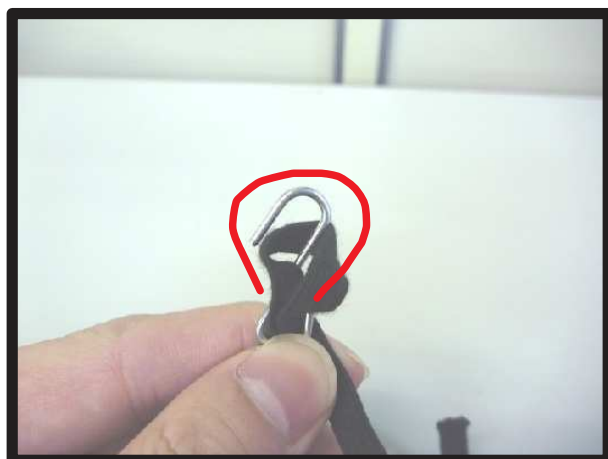


③ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。
※強く引き過ぎるとベルトが切れる恐れがありますので、ご注意ください。

S字フックの取り付け方



①ゴムとS字フックの取り付け方は、始めに図のようにS字フックにゴムを通します。



②通したゴムを、図の赤線のようにしてS字フックにかぶせます。



③かぶせたゴムを引き絞る事で、図のようにS字フックがゴムに固定され、外れにくくなります。

プラフックの固定

※図は、ヘッドレストを例にしています



①ヘッドレストやアームレスト等には、カギ状のプラスチックと平らなプラスチックを使用して固定するものがあります。

※例：ヘッドレスト



②プラフックの固定方法は、カギ状のプラスチックに平らな方のプラスチックを、生地ごと巻き込むようにはめ込み固定します。



③間違った固定方法です。平らなプラスチックのみをカギ状のプラスチックに引っ掛けるだけではしっかり固定出来ません。



④正しくプラフックが固定されると、カバーの継ぎ目が図のようになります。



⑤間違った固定をすると、カバーの継ぎ目に、図のように平らなプラスチックの縫製糸が見えてしまいます。



⑥例で使用したヘッドレストの場合はこのようになります。



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケツブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケツブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。
万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



Elazzio

SEAT COVER

クラッツィオ商品について詳しくは、ホームページをご覧ください。

www.11i.co.jp



「快適カーライフ空間創造企業」

ELEVEN
INTERNATIONAL

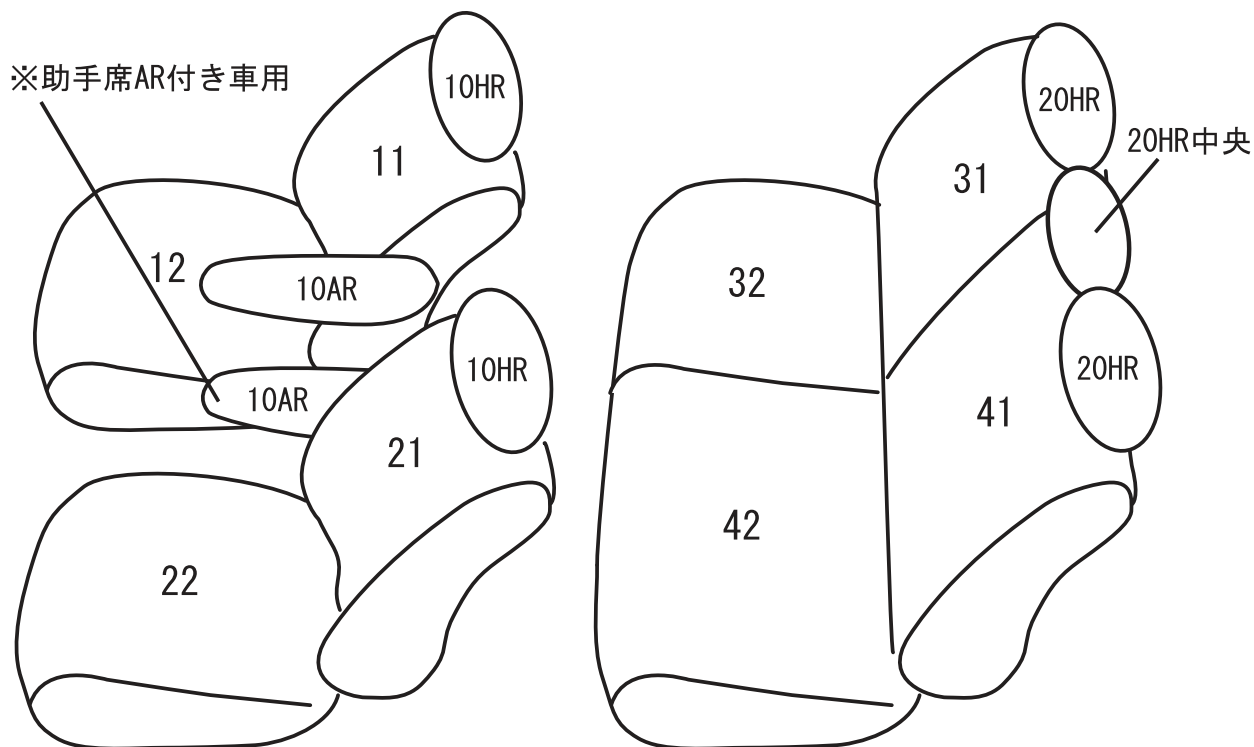
株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

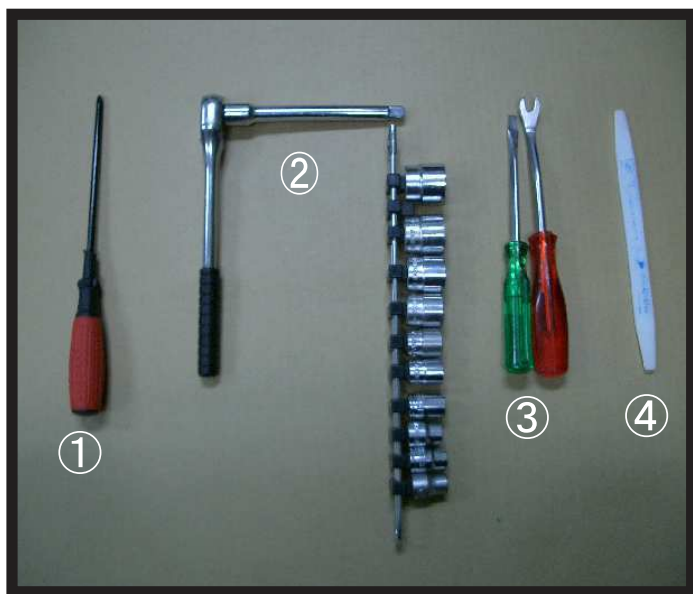
TEL 072-330-8000

FAX.072-330-8816

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



工具名

- ① +ドライバー
- ② ソケットレンチセット
- ③ ードライバーまたは内張り外し
- ④ ヘラ

*この車種では、①と②の工具を使用します。

*この車種では、③の工具は使用しません。